

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●個別の関わり方を早い時点で見出せるように情報共有を行い、具体的なケア目標を設定し支援していく ●気持ちにもゆとりと余裕をもって行動し、良好な関係作りの中でご利用者の全体像の把握に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●医療的な支援や今までの情報等は情報共有が十分にできている ●新規ご利用者の最初の不安を受けとめながら、まずは関係づくりを行い安心して過ごしてもらえるような関わりを行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5			7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5			7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		6	1		7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ケース記録の確認やケアマネジャーに直接問いかけることで情報の確認を繰り返し行い、全体像把握を深めニーズの理解に努めている。また、実際に関わりアセスメントできたアポイントは特記記録に載せスタッフ共有できるように努めている。 ●こころ庵利用前に法人内の他サービスを利用されておられれば、既に関わりを持っている他スタッフを介しながら共にあいさつを交わし話かけをするようにしている。 ●利用開始初日で関わるスタッフには、改めて情報確認するようにスタッフ間で情報共有している。 ●本人送迎時、ご家族とお会いした時には必ず、“何か聞きたいこと、知りたい事はないかや”、“いかがですか”と問いかけるようにしている。 ●利用者の様子をスタッフ間ですぐに話し合い情報を共有している。 ●ご本人やご家族のニーズを把握し、通い・泊り・訪問の調整が行われている。 ●ご利用者と信頼関係を築くため声かけにより表情や態度、本人の反応をみて個人の性格等を理解し対応。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●“ケアする”実践がケア目標に向かって具体的な解決策となっているのかどうかのアセスメント・評価が不十分な時もある。ニーズに対する適切なケア支援が提供できているか不安もある。 ●時に気持ちに余裕が持てず、利用者と話すと時に親身に話し合っていないことがある。 ●本人への配慮、声かけが細かいところまでは気配りができていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●ケア計画を全体で更に共有できるように、閲覧方法の工夫を行い、実践ケース内の目につきやすい所にファイリングし常にケア目標の確認と見直しができるような意識付けを行う 	

事-①

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	人	7人

前回の改善計画	●「～したい」というご本人の気持ちを、行事の様子や成功体験・普段の会話から引き出していき、「～したい」という解釈の幅を広げ、支援実現に繋げていく
前回の改善計画に対する取組み結果	●歩行したいという方への福祉用具提案や余暇活動の支援にて“～したい”という気持ちに近づけるケアを行ってきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	2		7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	1		7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	2		7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	1		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●“～したい”を受けとめる支援には利用者の“～できていること”や“～されている時にどのように興味・関心をもって取り組んでおられるか”を観察し理解するかどうか、そのプラスの評価を利用者にいかに効果的に振り返りをするかどうかにもあると考えている。細やかな“～できているんですね”、“されているんですね”という言葉かけには留意し、利用者の自己効力感 (⇒自己実現) を支える関わりを大切にしている ●利用者本人に何をしたいか何度も聞き、その返答に応じ行動しどうすれば個人が納得するかを考えている ●ご利用者の反応も含め実践した事は申し送りで伝達すると共に、特記事項にも記載し情報共有している。 ●ご利用者の方との関わりの中で感じる (気付く) “～したいんだけど…” (環境的に難しいとかできるか自信がない等で) という思いに寄り添い、そばで見守りながら実現できるように関わるようにしている。 ●行事などでご利用者にできることをしていただき、満足や達成感を感じられるような支援をしていった。 ●“～したい”という思いを理解するよう言葉や行動に気にかけている。 ●安全を確認しながら本人の“～したい”行動に寄り添うように心がけている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●気持ちが汲み取りにくいご利用者の“～したい”ことが明確にわからないことがある。 ●日々の関わりが不十分でご利用者の“～したい”という気持ちを汲みとる関わりが出来ていない時もある。 ●時間等の関係であせってしまうのと、全体のバランスをとる事で時に目標と違うことをしてしまう時もある。 ●本人の様子 (行動、表情) をみて、気持ちを汲みとろうという事ができていない時もある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
●利用者に関わっている場面に共にいるスタッフとその情報を共有し、コミュニケーションをする中でスタッフ間の情報共有への広がりにつなげていく。その際に他場面での利用者の持てる力のエピソードが出てくる事もあり、複数の眼で捉えた情報を共有し関わるメリットを活かし、利用者の“～したい”という気持ちに気づける支援につなげていく。	

事-②)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	1人	人	7人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ●ご利用者の「その人の世界」もっと大切にしていくために、知ろうという意識と関わりの中で得た情報の全体への発信方法を考え、つぶやき欄の設定など情報共有のシンプル化を図り理解の幅を広げる ●本人の本音を引き出せるような関わり方を常に考え、成功体験を積み重ねケア方法の質向上を目指す
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ●つぶやき欄の設定まではなかなかできなかったが、情報共有は各スタッフが記録を残し全体共有する事で統一したケアを目指す取り組みは出来ている ●利用者の気持ちをお聞きしながら、良かった事や改善できた事で本人の気持ちを安心させるケアはできた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		4	3		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	5			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		6	1		7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	5			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	3	2		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●安全・安楽を保障するためケアのポイントは都度、特記事項に挙げスタッフが統一したケアを提供できるように努めている。 ●利用者に変調があればスタッフ間で情報共有し、どう改善するかすぐに話し合う。 ●本人の性格や希望にそえるよう考えケア提供。個別食事入浴排泄パターンも把握するよう心掛けている。 ●入浴介助や更衣介助など1対1で関われる時間を大切にし、思いを聴くようにしている。 ●本人ができることはできる範囲でしていただきながら、その方に合わせた支援を行っている。 ●申し送りや書面にて利用者の気持ちや体調の変化の情報が共有できている。 ●体調の変化があれば看護師、管理者、ケアマネジャーと相談しながら早急な対応を心がけている。 ●連絡帳にご家族様が本人様の気持ちや体調の変化を記入しており、それをミーティングで共有している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ケアの実践＝（情報→アセスメント→plan→Doの積み重ね）にまだまだ努力が必要 ●利用者本人の本音を聞き出せるようなコミュニケーションがとれていない。 ●知り得た情報を簡単に発信できる“つぶやき欄”の設定ができなかった。 ●ご利用されていない時、自宅での生活の状態はどうされているのか全て把握できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●介護・ケアの専門職としての技能の一つであるアセスメント能力として、本人の気持ちや体調の変化に気付く事を各自が行い情報としてあげていく。それに対する前向きな対応方法を全体で検討し、個別のケア提供に活かす意識を向上していく。 	

事-③

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	7名
---------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	6人	1人	人	7人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ●地域やご家族との関係など、目に見えていない部分を知る努力をしていき、各自が知り得た情報は全体に発信しチーム全体で把握する力を高めていく ●ご本人の生活スタイル・お好きな過ごし方は、関わりや行事の中でも引き出し支援方法に組み込んでいく 	
前回の改善計画に対する取り組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ●普段の関わりの中やチーム内での話の中で、その方の今までの生活スタイルや人間関係が見えてくる事もあり、その中でこちらで活躍できる事があれば積極的にしていただくように支援している 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	5	1		7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	5	1		7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		4	2	1	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		4	2	1	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●家族との関係性の理解、関係性の内に抱える課題を受けとめアプローチし関わることはできている。 ●女性利用者は家庭内で担ってこられた家事をこなす力を最大限に発揮して頂ける関わりができています ●提供されている資料やスタッフ間での話し合い、利用者本人からの話により利用者の生活環境を知ることができている ●地域との関係が切れないために、現在の状況が維持され自宅での生活が長く続けられるように“できること・できそうなこと”を奪わないケアを心がけている。 ●ご家族よりご自宅での様子を聞かせて頂いたり、ケアマネジャーに問うようにしている。 ●本人と会話する事で、その人を知る事につとめている。ご自宅での状況等の情報を知るようにしている。 ●家での利用者の様子は送迎時にご家族に直接伺い、情報は全体に把握できるように努めた。 ●レクにてご利用者が話せる時間を多く取れる様にして生活歴を話してもらえよう話を工夫した。 ●お迎え時に時間を作りご本人が家でどのように過ごしているか教えて頂いている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●知り得た情報の全体発信がまだ不十分である。 ●利用者の住む地域の事をあまり知らない事もある。 ●利用者様のご家族、地域との関係は全ては把握できていない。 ●本人の現在の生活の様子や状態のみに目が行きがちだった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●行事や普段の関わりの中で、今までの生活スタイルや人間関係を知り、本人の今の活力になるような記憶や歴史を知る事で、これからの本人の生活スタイルと一緒に考えていく ●家族との関係が切れないように一緒にケアをしていながら相互協力しながら本人の支援を行う 	

事業所自己評価・ミーティング株式会社		事一④	
		実施日	平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援		メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
-----------	--	-------------	---------------	---------------	----------------	---------

①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	1人	人	6人
---	--------------------	----	----	----	---	----

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ●現状維持的な取り組みに加え、“更に”という新しい取り組みを考えていく ●状況に応じての柔軟性と多機能性を活かした支援を提供する中、安心できる在宅生活を支えるため、多種多様なサービスを組み合わせながら、その方の背景と現実性に合ったプランを柔軟に考えていく 	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ●こころ庵は法人内の多種多様な職種の連携と、こころ庵の多機能サービスを組み合わせ、柔軟な生活支援を提供する事が出来ている ●地域資源等も活用しながら楽しみの場を増やし余暇活動の幅も広げる事が出来ている 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		5	2		7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	5			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	3	4			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	4	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ケアマネジャーとの情報共有を細やかに行うことで小規模多機能型のサービスを活かすことができていると感じている（柔軟的にプラン変更に適時、取り組んでいる）。 ●少しでも変化が見られたらすぐにスタッフ間で話し合い、情報を共有している。 ●日々変化あるご利用者の状況やご家族のニーズにしっかりと耳を傾け、今本当に必要な支援が検討・提供されている。 ●地域の資源（サロン）を利用しながら本人の暮らしの支援ができている。 ●小規模多機能なので通い・訪問・宿泊が利用でき、急なご利用者の体調の変化に対応できている。 ●経過記録表を使用し、ご利用者の変化を細かく記入し経過記録が共有できている。 ●介護サービスの中で本人の身体や言動の変化に注意は常にしており、その気づきをミーティング等で発言するようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●利用者からの“～したい”という願いを聞けない時もあるのが反省。 ●関わり不足の時もあり、体調の変化に気が付けないこともあった。 ●地域の資源がまだ十分に把握しきれていない。 ●日々変化する利用者の状態に合わせた、個別家族全てのニーズに対応しきれない時もある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●多機能サービスを活かした支援を継続して行い、地域資源に加え、法人内の力も活用しながら、個別の様々な事情を考慮しニーズに合わせた柔軟な支援を行っていく 	

事業所日誌評価・ミーティング様式	事⑤
	実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

6. 連携・協働	メンバー 7名
----------	---------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	5人	人	人	7人

--	--	--	--	--	--

前回の改善計画	●子ども好きな方・踊り好きな方・イベント好きな方等の個別に応じた行事計画をしていくために、地域の様々な情報を仕入れ、行事内容を増やしていき、地域との繋がりや個別性を考えたイベントや行事を企画していく
前回の改善計画に対する取組み結果	●地域との連携・協力にて、様々なイベント等に参加する事が出来ている。 季節ごとのイベントも大切にしており、みなさんに喜んでもらえる努力を行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	5	1		7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	5	1		7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	3	1		7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	2		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域の伝統行事とんど等にも参加している ●地域での催し事に利用者に参加して頂き楽しんでもらっている。 ●管理者、ケアマネジャーを中心に会議や活動に参加し、その内容については部署内勉強会や情報回覧として情報共有されている。 ●事業所の祭り際には、地域の方々や子どもの参加がある。また地域行事にも積極的に参加するよう心がけている。 ●地元のイベントや四季を感じることができ行事を計画、実行できている。 ●地域のサロン（老人会）のレクリエーション、食事会に参加している。 ●地域包括支援センターの会議にはケアマネジャーが参加している。 ●他サービス機関のスタッフと会う機会があれば、なるべく話をするようにしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域の子どもの祭りへの見学外出を検討してみたが天候・駐車場・トイレ等の不安など外的環境的な問題より実施できなかった事がある。（___に関して 利用者の重症化・超高齢化・認知症の進行度）。 ●精神的な状態や変化に弱い利用者は、なかなかイベントに参加できない時もある ●地域のまだ知らなかった催しを把握できていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●これからも様々なイベントや行事を企画していき、出来る限り地域のイベントにも参加させていただく ●天候・トイレ等の不安がない駅前クリニックビルでの行事も活用していき、行事の幅を広げていく 	

	事-⑥
--	-----

7. 運営	メンバー 7名
-------	---------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	4人	1人	人	7人

前回の改善計画	●社会的・道義的・職業的、また、ご利用者の側からの観点と色々な見方から各個人の意見を持つよう考え、各個人の意見を反映した運営を行っていきけるような取り組みを行っていく
前回の改善計画に対する取組み結果	●気づき等を運営に反映するよう報連相は行っている ●各個人の意見を聞きながら、建設的な事業所運営に繋げていく努力を継続していく

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	1	5		1	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	4	1		7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	4	1		7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	2	4	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●医療的側面からの視点＋多職種スタッフの想いをどのように繋ぎ寄せた折り合いどころが利用者へのケアに最適に反映されるかと常に考えるように心がけている。 ●家族や外部からの意見をスタッフ間で話し合い工夫して反映させている。 ●事業所のあり方について、気づいた事は管理者に相談・報告している。 ●得られた苦情に関しては管理者を中心に話し合いを行い、改善に向けて取り組んでいる ●利用者や家族の意見は情報を全体で共有して改善できるように努めている。 ●ミーティング等で意見を出し運営に反映している。 ●送迎やお迎えで家族の方とお話する事があり意見をもらった際は管理者及びケアマネジャーに伝え、全体に反映するようにしている ●事業所の防災訓練等に地域の方と一緒に取り組んでいる 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域との協力をもっと考えられるようになって行きたいが、今はできていない ●積極的に地域との関わりや取り組みをまだ十分に考えられていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●各個人の意見をまずは発信し、それを事業所の前向きなあり方に反映できるような提案も同時に行えるようにしていく。まずは簡単な事でもいいから気づきを言い、利用者が安心してここを利用していただける運営をみんなで考えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●各自のスキルアップがチーム全体の質の向上に繋がっていくよう、研修内容を現場で実践していき、成功体験を積み重ねこころ庵のケアの幅を広げていく ●目に見える成果は難しくても必要な事に気付く努力をしていき、事前のリスク回避やケアの向上に繋げる
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●看取りなどは実践にてスキルアップを行い、チーム全体の質向上に繋がった ●気づきや成功体験がもっと増えるような取り組みをこれからも継続していきたい ●リスクマネジメントの取り組みは日々試行錯誤しながら行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	4	1		7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4	3		7
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	2		7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	3	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●利用者一人一人の状態を考え、危険性があると感じれば工夫して事故がないように努める。 ●地域連絡会はケアマネジャーが参加しており、内容に関しては回覧され情報共有できている。 ●些細な事でも“気づき”を大切に、リスクを予見し回避に努めている。 ●職場内研修には参加しており、参加できなかった場合でも回覧にて情報を得ている。 ●利用者の“気づき”を書面や申し送りで共有し事故に繋がる危険を回避するための対策が考えられている。 ●認知症介護実践研修にしました ●ひやりはっとや事故につながりそうな事は特記に書いている。 ●研修に行かれた方の話を聞くなど情報は大切にしている。 ●利用者の安全を第一に特に夜勤1人での業務時は、慎重に事前リスクを想定した環境面の整備や個別の対応方法の工夫をしっかりと全体で検討し、実践を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●事前にリスク回避の想定ができていない方には事故が起こることがあった ●外部研修になかなか参加できていない事もある ●気を付けて利用者様の様子をみても危うく転倒など目の行き届いていなかったときがあった。 ●気になる研修があっても日程が合わず参加できなかった。 ●この人は大丈夫だという考えが働いてしまい、十分な介助ができていない時がある。 ●職員間の声のかけ合いが不足している時もあり努力が必要 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●専門職の知識や各職員の個性を活かした職場研修を実施していき、分かりやすく実践しやすい研修内容となるよう各自が考え、各自が指導者となりながらスキルアップを行っていく。 ●想定外のリスクに備える事ができるよう、チーム全体で常に声をかけあいながら業務遂行をしていく 	

9. 人権・プライバシー

メンバー	7名
------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	5人	人	人	7人

前回の改善計画	<p>●ご利用者とご家族そして私たちスタッフがお互い協力し支え合いながら、快適な生活を送る事ができるよう、どちらが欠けても成り立たない信頼関係と感謝の気持ちを常に持ち続けケアをさせて頂く</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>●利用者に助けてもらう場面もあり、お互いの協力関係で成り立って生活できていると実感できる事もある</p> <p>●こころ庵はご家族の協力にて生活支援を行っている方も多く、良好な関係をきづきながら、一緒にケアを行う気持ちで相互協力と信頼関係作りを行っている</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7				7
②	虐待は行われていない	6	1			7
③	プライバシーが守られている	4	3			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4			7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	3			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>●人権・プライバシーに関しては最大限の意識を持つようには心がけている。</p> <p>●不穏利用者にベッドからの転倒、暴力・暴言を受けるリスクがあっても、事前に情報と今までの経過等を把握し考え、ケアと環境の工夫を行い、拘束・虐待することなく介助ができています。</p> <p>●身体拘束せずとも落ち着いて過ごして頂けるように、その方に関わるメンバーで支え合っている。</p> <p>●虐待につながるような不適切なケアに対する認識を高め、また声をかけ合い、虐待は行われていない。</p> <p>●行動を抑制するような厳しい声かけはしないように注意した。</p> <p>●本人の身体の負担にならないケア・サービスを心がけている。</p> <p>●研修に参加しスピーチロックなど不適切なケアについて学び、自分の介護が虐待になっていないか振り返りを行っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>●申し送りのとき、本人の目の前や聞こえるそばでその方の様子や情報を伝えていた事があり反省</p> <p>●プライバシーに気を付けているが安全のためと思いつつ自分が行った行動がご利用者に恥ずかしいと感じさせるケアになっていないか不安になる事がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●各職員が不適切なケアに対する認識を高め、例えば声かけを他のやわらかい言葉に置き換えながら、抑制する声掛けにならないよう意識がけを行う</p> <p>●個人への気持ちの配慮と現実的なケア環境を考慮しながら、プライバシー保護のための工夫を行う</p>	